

様式第 2 号

視察研修先	徳島県徳島市	氏名	月光裕晶
視察研修項目	まちづくり協働プラザについて		
感想・所見など	視察目的 市民活動や地域課題解決に向けた協働の仕組みづくり、行政と市民団体の連携支援体制について学ぶため視察を行った。 視察内容 徳島市まちづくり協働プラザでは、市民活動団体や NPO、地域コミュニティ、行政をつなぐ中間支援組織としての役割を担っていた。 施設内では、 ・ 市民活動相談 ・ 団体同士のマッチング ・ 情報発信 ・ 人材育成講座 ・ 協働事業の支援 などが行われており、単なる貸館機能ではなく「市民活動を育てる拠点」として運営されていた。 特に印象的だった点は、行政主導だけではなく、民間感覚を持ちながら柔軟に市民活動を支援している点であり、継続的な対話の場づくりを重視していたことである。 所感 人口減少や地域課題の複雑化が進む中、行政のみで課題解決を行うことは難しくなっている。地域住民や団体、企業など多様な主体が連携し、地域課題に取り組む仕組みづくりが重要であると感じた。 寒河江市においても、市民活動団体同士や行政との連携を促進するため、継続した協議や交流の場を設けることが必要であり、中間支援機能の充実について検討していくべきと考える。		

様式第 2 号

視察研修先	香川県善通寺市	氏名	月光裕晶
視察研修項目	子育て広場くすくすについて		
感想・所見など	視察目的 地域に根差した子育て支援の取り組みや、行政と民間団体の連携体制について学ぶため視察を行った。 視察内容 子育てネットくすくすでは、地域の子育て世帯に対し、 • 子育て相談 • 親子交流事業 • 一時預かり • 情報提供 • 地域との交流事業 など、多面的な支援を実施していた。 特に、支援を必要とする家庭を早期に把握し、孤立を防ぐ取り組みが充実していた。また、行政だけでは対応しきれない細かなニーズに対し、民間ならではの柔軟な対応が行われていた。 さらに、子育て支援を単なる福祉施策としてではなく、「地域全体で子どもを育てる」という視点で取り組んでいることが印象的であった。 所感 少子化が進む中、子育て世帯が安心して生活できる環境づくりは自治体にとって重要課題である。特に、保護者の孤立防止や相談しやすい環境整備が重要であり、地域とのつながりづくりが必要であると感じた。 寒河江市においても、行政だけでなく、地域団体や NPO などと連携した子育て支援体制の強化が求められる。また、支援が必要な家庭へ早期につながる仕組みづくりについても研究していく必要がある。		

様式第2号

視察研修先	愛媛県西条市	氏名	月光裕晶
視察研修項目	移住定住の取り組みについて		
感想・所見など	視察目的 人口減少対策として先進的に取り組まれている移住定住施策について学ぶため視察を行った。 視察内容 西条市では、移住相談から定住支援まで一体的なサポート体制を整備していた。 主な取り組みとして、 ・ 移住相談窓口の設置 ・ 空き家バンク ・ お試し移住 ・ 就業支援 ・ 子育て支援 ・ 地域とのマッチング などが行われていた。 特に、単に移住者数を増やすだけではなく、「移住後に地域へ定着してもらおう」ことを重視しており、地域住民との関係づくりや生活支援まで丁寧に対応していた。 また、SNS や動画を活用した情報発信にも力を入れており、市の魅力発信を戦略的に行っていた。 所感 移住定住施策は、単なる人口増加策ではなく、地域の活力維持や将来的な地域づくりにつながる重要な施策であると感じた。 寒河江市においても、自然環境や子育て環境、地域資源などの魅力を活かした情報発信を強化するとともに、移住後の生活支援や地域とのつながりづくりが重要であると考えます。 また、移住希望者に対し「寒河江市で暮らすイメージ」を具体的に伝える取り組みや、若い世代への情報発信強化についても検討が必要である。		